

あきたアートプロジェクト

東北を開く神話

〜鴻池朋子と40組の作家たちが謎の呪文で秋田の古層を発掘する〜

【展覧会ステイトメント】

美術館の床面には、秋田の大地図が縄によってインスタレーションされている。そこには聞き慣れない地名、謎の呪文、作家たちの作品が置かれている。作品は地球の古層への入口で叫ぶ巨大な赤ん坊、“アースベイベー”と縄によって結ばれ、また、縄文にその起源を発する縄は、東北の蝦夷や神話の時代へと繋がっている。ヒトと他の生物との一線を画したのは言葉の獲得であるといわれるが、野性とヒトの「連続性」が失われた時に、ヒトが人間の声で初発に語り出したものが、後に「神話」と呼ばれる物語だった。つまり言葉ができた頃は、ヒトとそれ以外のものとの境界がまだ曖昧で、言葉はどのようなにもすり替わり、ヒトは時に山であり川であり犬であり野性でありえた。本展の「呪文」とは、このような神話的言語体系を想起させる仕掛けであり、「作品」とは呪文を介して今を生きる人々によって表現された新たな神話なのである。そして「鑑賞」を通して観客はその神話へ足を踏み入れる。観客の体内には次第に摩擦が起こり始める。これまで知っていた土地の記憶、思い込みとのズレ、である。このズレこそが社会的な認識を侵犯する「遊び」という領域だ。そこでは意味は失墜し、観客はこの神話の裂け目から、地球の古層深くに勢いよく侵入してゆくのである。古代にアーティストなんて言葉はなかった。東北に生きるアーティストというなんでもない人間たちが、近代という明治維新期に括られた県境を軽々と飛び越え、現代語で東北を旅し表現する。この展覧会は単なるきっかけに過ぎず、ここから未知なる東北の想像力を開いてゆくのである。

鴻池 朋子（アーティスト）

【関連企画】トークセッションにご参加希望の方は、事前にご予約ください。
お申し込みは「あきたアートプロジェクト事務局」まで。

●『神話を旅する秋田のアーティストたち』

本展覧会の参加作家と一緒に作品を巡るガイドツアーとその作家たちの制作秘話に耳をかたむけるトークの時間。

日時:1/21(土) ①10:30-12:00 ②13:00-14:30 ③15:00-16:30

会場:秋田県立美術館 美術ホール(展覧会場内)

*各回10名くらいずつ別々の作家が参加します。*どの回も入場無料・入退場自由です。

●『人間と野性が往還する道』

民俗、登山、アートの専門分野から、人間と野性の間をつなぐ東北の風土や道について対話し、本展の呪文、想像力を読み解きます。

ゲスト:庄内明男(考古学研究・昭和堂店主)／

藤原優太郎(フリーライター・あきた山の学校代表)／鴻池朋子(アーティスト)

司会:樋田豊次郎(秋田公立美術工芸短期大学学長)

日時:1/22(日) 15:30-17:30 (15:00 開場)

会場:カレッジプラザ(秋田市中通2-1-51 明徳館ビル2階 TEL:018-825-5455)

*入場無料・要予約

新県立美術館 PR企画事業:鼎談

『美術館の新たな可能性を求めて 〜藤田嗣治へのオマージュ』

出演者:高階 秀爾(美術評論家、大原美術館館長)

山梨絵美子(東京文化財研究所企画情報部近・現代視覚芸術研究室長)

鴻池 朋子(アーティスト)

日時:1/29(日) 13:30-15:00 (13:00 開場) 会場:秋田県立美術館 2階大展示室

入場料:無料(どなたでも参加いただけます)*要予約

お問い合わせ先:秋田県教育庁生涯学習課(018-860-5185)



【鴻池朋子 略歴】

1960年秋田市生まれ。東京芸術大学卒業。絵画、彫刻、アニメ、絵本、ゲーム等の手法で現代の神話を表現。「第0章」大原美術館個展、「インタートラベラー 神話と遊ぶ人」東京オペラシティ個展(霧島アートの森へ巡回)他多数。

MIZUMA ART GALLERY

<http://mizuma-art.co.jp/artist/0100/>

【お問い合わせ・お申し込み先】

あきたアートプロジェクト事務局(ココラボラトリー内)

〒010-0921 秋田市大町3丁目1-12 川反中央ビル1F

TEL/FAX: 018-866-1559 E-mail: machi-muse@akita-art-project.net

<http://akita-art-project.net/>



秋田県立美術館

〒010-0875

秋田県秋田市千秋明徳町3-7

TEL 018-834-3050

JR秋田駅から

徒歩約7分

【参加作家】

アクタ
荒川 俊祐
池田 聖子
伊藤 誠吾
伊藤 祐彩
伊藤 由美子
戎谷 みなみ
小笠原 宏美
小山内 愛美
小原 彩
小原 勇人
勝長 薫
かなぎき 竜伽
岸上 恭史
木村 正樹
Kjuf/鈴木ユミコ
菅百虫 ちろ
小林 貴子
金 永大
サトウ ミツコ
佐藤 美波
佐藤 未歩
佐藤 励
澤田 弦吾
東海林 裕子
道藤尚美/高山胡桃/村上美樹
高橋 可奈絵
高橋 俊介
高橋 晋
田中 真二郎
ちば まゆみ
寺田 イサザ
中里 彩絵
中道 文雄
なくわ みれな
藤田 淑子
保坂 剛志
松田 明徳
諸井 郷子
Little A 鎌田あかね

【あきたアートプロジェクトとは】

秋田県では今年度、秋田市中心市街地の活性化と県内の文化活動のさらなる活発化を目的として「あきたアートプロジェクト」を実施しています。

【1月の関連企画】

まちなかミュージアム『100回初詣展』秋田県在住、ゆかりの創り手100人が「ますます〇〇になりますように」と願いを込めて一升マスの中に作品を制作。多彩なマス作品を100個一堂に展示します。*「東北を開く神話」参加作家の〇作品もご覧いただけます。

2012年1月7日(土)-15日(日)
10:00-17:00 入場無料
秋田県立美術館 美術ホール

会場展示プラン

